

慈恩寺小だより

やまぶき

さいたま市立慈恩寺小学校

令和5年12月1日 12月号

〒339-0009 さいたま市岩槻区慈恩寺25

TEL 048-794-1140 / FAX 048-795-0377

学校 Web ページ URL: <https://jionji-e.saitama-city.ed.jp/>

「言葉」がもつ力

かさばら よしみ
校長 笠原 芳美

私の通勤路にはイチヨウ並木があり、新黄色に紅葉しているイチヨウの葉を目にしています。朝晩の冷え込みから冬の訪れを感じさせられますが、暖かい日中は、子どもたちは元気に校庭で遊んでいます。

さいたま市内の学校では、インフルエンザやアデノウィルスに罹患しているお子さんも増えているようです。学校では、養護教諭から今月の生活目標「寒さに負けない体をつくろう」について、子どもたちに話しをしました。御家庭におかれましても引き続き、お子さんの体調管理に御理解と御協力をお願い申し上げます。

私は子どもの頃、人前で発表するときについて「私には無理かも。」「失敗したらどうしよう。」などのネガティブな言葉が頭に浮かぶことがありました。不安なあまり、マイナス思考となりミスをすることが多かった記憶があります。教師となり、大勢の先生方が参観する研究授業の前に「失敗したらどうしよう。」とドキドキしていた私に、先輩の先生は「『私ならできる。私は大丈夫。』という言葉を出してから授業を始めるように」とアドバイスをしてくださいました。アドバイス通りに言葉を発したおかげでしょうか、大きな失敗をすることなく研究授業を行うことができました。その後は自分の体験をもとに、ポジティブな声かけを子どもたちにするように心がけました。「〇〇さんは、目を見てあいさつができて素敵ですね。」「〇〇さんのノートはわかりやすく書いていますね。」「シュートをするときは自信をもって。」「大丈夫。みんなと一緒にやるから安心して。」など、意識してポジティブな言葉を遣うことで、子どもたち同士も相手を思いやり、心が温くなる言葉遣いが多く見られるクラスになりました。

さいたま市では、家庭、学校、地域社会において、コミュニケーションの基礎となる「おはようございます、ありがとうございます、ごめんなさい、はい」の『心を潤す4つの言葉』を推進しています。また、併せて「大丈夫 大丈夫？ 自分を信じて、ちょっとずついいよ、また明日」の『心を元気にする4つの言葉』が令和5年8月4日のさいたま市子ども会議で決定しました。子どもたちが意識してこれらの言葉を遣えるように、4つの言葉が記されているポスターを全クラスに掲示しています。まずは、私たち教職員が率先して遣い、広めてまいります。



「言霊(ことだま)とは、古代日本で、言葉に宿っていると信じられていた不思議な力。また言葉に宿る霊の意。」と、国語辞典に記されています。昔から日本では「言葉には神秘的な力がある、発した言葉通りの結果が表れる力がある」と考えられていたそうです。

もし本当に「言葉」に力があるのなら、人を称賛したり、自信をもたせたり、勇気づけたり、自信をもたせたりと、誰もがよい方向へと導くことができる「言葉」を発していきたいものです。

最後になりましたが、保護者の皆様、地域の皆様には、本年も格別の御厚情を賜り、誠にありがとうございました。皆様の招福を願いつつ、どうぞよい年をお迎えください。

◆学び続ける教師◆

学校では、教科学習と併せて人とのかかわりや好ましい人間関係づくりなどの学びを通して、子どもたちの人間形成を醸成しております。子どもを指導する教員は、常に研究修養を重ねています。

本校では、11月に特別活動と道徳の研究授業を行いました。研究協議会では、授業力向上につながる活発な話し合いを行うことができました。12月には、国語の研究授業が予定されています。これからも、主体的に学ぶ子どもたちの育成をめざして、一人ひとりが魅力ある教師となるように「自己研鑽」に努めてまいります。

【学校からのお知らせ】

○第2回学校運営協議会(コミュニティ・スクール)について

11月30日(木)に第2回目の会合を開催しました。今回の熟議は「子どもの安心・安全」をテーマとして、現在の課題について、「学校」、「家庭」、「地域」がそれぞれの立場でできることを意見交換しました。その中から1つ『すぐに対策・対応ができること』についてお伝えします。

【課題】信号の変わり目、青になる瞬間に飛び出す児童がいる。右左折する車が多く、非常に危険な様子が見られる。

【対応策】「信号や交差点では必ず『左右確認』する」「自分の身は自分で守る」ことを児童へ指導する。

学校・・・校内放送による児童への周知と、担任による学級指導を行う。

家庭・・・PTAより地区委員会から各地区へ保護者へ周知する。御家庭にてお子さんへ指導をお願いします。

地域・・・防犯ボランティアより、毎日児童へ声掛けをする。

このように、学校運営協議会では、学校運営上の様々な課題について委員の皆様と熟議を行い、それぞれの立場で子どもたちのためにできること考え、進めてまいります。運営協議会委員の皆様には、御多用のところ御参会いただきありがとうございました。

○「さいたま市未来(みらくるFM放送局)」の放送について

さいたま市の子どもたちが主役となって学校の話や取組などを伝える「さいたま市未来(みらくるFM放送局)」で、本校児童が作成した番組が以下の通り放送されます。子どもたちの思いが込められた放送をぜひお聴きください。

(1) 放送日 令和5年12月10日(日)12:08頃(毎週日曜日12:00~12:55・各校放送中)

(2) 放送局 REDS WAVE 87.3 FM

(3) その他・当日聞き逃した場合は、放送後にYou Tubeで聴くことができます。REDS WAVEホームページの「REDS WAVEからのお知らせ」にある「さいたま市未来くるFM放送局【聴き逃し】」の【アーカイブ】からYou Tubeで聴くことができます。ぜひ御利用ください。

○2学期末の会計報告について

2学期中の集金に御協力いただきありがとうございました。会計報告につきましては、学校HPに掲載のみとし、紙媒体の配付はありません。御了承ください。なお、学校HPへの掲載は12月末の予定です。

○3学期初日について

令和6年1月9日(火) 特別日課3時間、始業式(1校時)、一斉下校 11:40

持ち物:あゆみ、連絡帳、筆記用具、座布団、赤白帽子、上履き、冬休みの宿題、引き出し、道具袋(色鉛筆、はさみ、のりなどの中身の補充もお願いします) 3年生以上は、充電器とタブレット(充電をお願いします)

【1年】

(1) 生活科「じぶんでできるよ」では『家庭でのお手伝いについて』学習を進めていきます。家族のためになる仕事を取り組めます。期間は、12月8日(金)~12日(火)です。お子さんとご家庭で話し合い、一緒に取り組み、コツを教えていただけるとありがたいです。子どもたちにワークシートを配付します。保護者の方には、感想をご記入の上、12月15日(金)までに提出をお願いします。

(2) 1月に、図工「はことはこをくみあわせて(教科書p.46)」の学習を予定しています。何を作るかご家庭で話し合い、材料(ティッシュやお菓子の箱、トイレトペーパーの芯、ペットボトルキャップ、折り紙など)の準備をお願いします。

【2年】

(1) 12月6日(水)に校外学習を実施します。登校班で通常登校です。当日はお弁当となります。御協力をお願いします。

なお、費用は校外学習実施後、保護者の方より直接振込となります。

(2) 12月14日(木)1・2時間目に、町探検の学習で、鹿室南集会所、交番等に行く予定です。保護者の皆様にもご協力をお願いします。詳細は、来週手紙を配付しますのでご覧ください。

【3年】

○12月13日(水)に校外学習を実施します。登校班で通常登校です。当日はお弁当となります。御協力をお願いします。なお、費用は校外学習実施後に集金となります。

【4年】

○12月7日(木)に校外学習を実施します。登校班で通常登校です。当日はお弁当となります。御協力をお願いします。なお、費用は校外学習実施後に集金となります。

【5年】

○自然の教室返金について

返金日:12月7日(木) 返金額:1人あたり200円

・返金を受領後、集金袋に押印またはサインの記入の上、担任まで返却をお願いします。

・欠席者、早退者につきましては、金額が異なりますので集金袋をご確認ください。

【6年】

○社会や総合的な学習の時間で、日本の伝統文化を学びました。年末年始の日本の伝統的な文化や行事、食事等について、身近なところからご家庭でも話題にさせていただき、触れたり体験したりできるようにご協力をお願いします。